

# 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	0572709541
法人名	有限会社 クリーンマジック
事業所名	グループホーム 大雄
所在地	秋田県横手市大雄字上田村東38番地 (電話) 0182-52-2211
評価機関名	財団法人 秋田県長寿社会振興財団
所在地	秋田県秋田市御所野下堤5丁目1-1
訪問調査日	平成21年9月16日

## 【情報提供票より】 (月日事業所記入)

### (1) 組織概要

開設年月日	平成 16年 4月 1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	16 人	常勤10人, 非常勤 6人, 常勤換算	9.4

### (2) 建物概要

建物構造	平屋一部二階建て 造り
	2階建ての ~ 全階部分

### (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	24,990 円	その他の経費(月額)	9,000 円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	有 / 無	
食材料費	朝食	300 円	昼食	300 円
	夕食	300 円	おやつ	0 円
	または1日当たり 円			

### (4) 利用者の概要 ( 8月24日現在 )

利用者人数	17 名	男性	2 名	女性	15 名
要介護1	3 名	要介護2	3 名		
要介護3	5 名	要介護4	4 名		
要介護5	2 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 84.4 歳	最低	70 歳	最高	95 歳

### (5) 協力医療機関

協力医療機関名	胃腸科内科 高橋クリニック
---------	---------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

認知症高齢者グループホームの理念実現に向け職員の意識も統一され、職員全員が意見を出し合いながら、ひとつの大きな家族として、入居者の出来ることを奪わないケアに努めている。入居者を生活の主体者として、共に過ごし支えあう関係を築いている。入居者は年々重度化しているが、家族、医師等との話し合いのもと、ホームでの看取りケアを希望された場合も受け入れ、支援している。また、食事を楽しむことに力を入れており、入居者の状態に応じ、嗜好を聞いたり、旬の食材を使ったり、献立に反映させ、すべて手作りの食事内容となっている。

## 【重点項目への取組状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取組、改善状況(関連項目:外部4) 前回評価の改善点として挙げられたものは、申し送り情報伝達、事故報告の活用、入居者の金銭管理等であったが、検討しながらより良いものへと取り組み中である。運営理念を常に頭に置き、入居者の気持ちを第一に考え行動できるよう、職員へ指導している。
	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)  定期的に自己評価を行い、結果を真摯に受け止め、全職員で改善に向け取り組んでいる。
重点項目②	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)  運営推進会議は、2カ月に1回開催され、市役所職員、民生委員、町内会長、利用者家族等が参加している。会議では、ホームの運営状況等が報告されている。また、会議でいただいた意見を参考にし、すぐに改善に取り組んでいる。色々な意見がでる運営推進会議を目指している。
	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)  入居者の生活全般の報告、小遣い出納簿、ホーム内行事等の案内を毎月、家族へ送っている。同時に、匿名で記入できる意見書の用紙を送り、家族からの意見の聴取に努めている。
重点項目③	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)  地域の自治会の行事はできる範囲で参加している。ホームへの行事に地域の方々の参加を呼びかけている。運営推進会議に、町内からも参加してもらい、気軽に地域と交流できることを会議で話し合い、積極的に交流を図り、実践している。

## 2. 評価結果（詳細）

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
<b>1. 理念と共有</b>					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	管理者は、認知症高齢者グループホームに関わる法令の意義を理解しており、日々の生活を通じ全職員で定期的に話し合い、運営上の方針や目標等を具体化し、理念を構築している。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 運営者と管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	日々職員は、理念に基づいたケアの実践に努めている。より良いホームを目指し、1年ごとに理念の見直しを運営者と管理者、職員で行っている。		
<b>2. 地域との支えあい</b>					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の自治会の行事はできる範囲で参加している。また、ホームへの行事に地域の方々の参加を呼びかけている。納涼会には、外部イベント団体、家族、地域住民等色々な方が参加し、交流を深め盛大に行われている。		
<b>3. 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	定期的に自己評価を行い、その結果を真摯に受けとめて、全職員で改善に向け取り組んでいる。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は、2カ月に1回開催され、市役所職員、民生委員、町内会長、利用者家族等が参加している。会議では、ホームの運営状況等が報告されている。会議でいただいた意見を参考にし、すぐに改善に努め、運営に活かしている。		運営推進会議を、それぞれの立場から自由に、様々な意見が頂けるようにしたいと考えている。今後、会議の持ち方を工夫し、目指す運営推進会議が開催される事を期待する。
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市担当者が月2回ホームに来て、入居者に顔を出し、談話してくれる等市との連携は取れている。		
<b>4. 理念を実践するための体制</b>					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	入居者の日常の生活全般の様子や、お小遣いの出納簿、ホーム内の行事案内を毎月家族に送っている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	毎月の家族へ送っている書類の中に、匿名で記入できる意見書の用紙も入れ、気兼ねなく意見、苦情を出せるように努めている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	ユニットの枠にとらわれず、全入居者に対して、全職員が交互に関わるシフト表になっている。そのため、異動時も最小限のダメージに抑える事ができるように工夫されている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>5. 人材の育成と支援</b>					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、運営者自身や管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	定期的にホームで内部研修を開催している。また、外部研修にも可能な限り、積極的に参加している。新卒の職員に対しては、働きながら個々のレベルに合わせ、無理なくスキルが身につくように、研修を進めている。		若い職員も多く、家事洗濯・社会マナー等に不慣れな点もある。今後も職員のレベルに合わせ、段階的、継続的に職員を育成することを期待する。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、運営者自身や管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	市内のグループホームの連絡会があり、勉強会や交流会に参加し、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。		
<b>II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
<b>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</b>					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう本人又は家族等と相談しながら工夫している	入居前に、本人家族から状況や要望を聴き、ホーム側の対応についても、話し合いを充実させ、納得してサービスを利用できるように支援している。		
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	入居者との関わりを大家族として捉え、個々の出来ることを奪わないケアに努めるという視点を全職員が意識して、共に過ごし支えあう関係を築いている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	職員は、常に入居者一人ひとりの人格を尊重し、日常の会話等から個別の要望を聞き出す対応となるよう努力している。把握が困難な場合は、家族からの聞き取りにより、思いの把握に努めている。		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	入居者ごとに職員一人を担当とし、本人、家族から情報収集を行い、介護計画の原案を作成し、その後チームとして、介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	介護計画に実施期間を明示して、その期間が終了する際に見直しを行うことはもとより、状態の変化時や事故報告書が出た時に、介護計画の見直しを行い、家族へ報告している。		
<b>3. 多機能性を活かした柔軟な支援</b>					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	居室やホール等の共有スペースの他に談話室と称した個室を設けており、居室以外で家族と面会することや、家族の宿泊の要望に応える等柔軟な対応ができています。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働</b>					
18	43	○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等の利用支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	本人、家族の納得の上、協力医院をかかりつけ医としている。協力医院との連携が良好で、いつでも往診にきてくれる体制を確保している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	早期の段階で、家族と医師、ホーム側とでの話し合いを行い、重度化した場合の対応や終末期に向けた対応を取り決めている。希望があれば、ホームでの看取りをしている。		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
<b>1. その人らしい暮らしの支援</b>					
<b>(1)一人ひとりの尊重</b>					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員は、常に入居者一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応は行っていない。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	職員の都合でなく、入居者の望む暮らしを意識して対応している。他の入居者への対応をしている時は、終わってからすぐ対応する旨を話して了解を得ている。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援</b>					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	入居者の嗜好を聞いて献立に反映させ、状態に応じ食形態を変える等、おいしく口から食べる事に力をいれ取り組んでいる。調理、片付けを一緒に行ったり、旬の食材を使った手作りのおかずを作ったり、楽しみながらの支援に努めている。また、職員が定期的にミキサー食を検食している。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングや健康状態に合わせて、入浴を楽しむように支援している	入居者一人ひとりのバイタル等をきちんと把握しながら、本人の要望に対応している。拒否のある方への声かけのタイミングなど工夫して対応している。		
<b>(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援</b>					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	自立支援を図るために、入居者の「できること、できそうなこと」については、手や口を極力出さずに見守りや一緒に行くようにしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	毎月1回は外出できるよう個々の要望を聞きながら日程を立てている。急な要望に対しても出来る限り対応し、本人が行きたい場所に出かけている。		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに努めている	無断外出防止の目的の施錠はしないと全職員が理解しており、一般家庭と同じように、防犯のために夜間のみ玄関を施錠している。		

外部評価	自己評価	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	地域の消防団や行政の協力を得て、毎月避難訓練を行っている。今後、水害時対策の訓練も計画している。		
<b>(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう状況を把握し、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	毎日、食事や水分の摂取量をチェック把握し、医師や看護師にも相談し、個別に栄養管理、体調管理を行っている。		
<b>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</b>					
<b>(1) 居心地のよい環境づくり</b>					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や臭いや光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	気になる臭いや空気のだよみがないように、換気を適宜行っている。入居者が落ち着いて暮らせるように、音の大きさや光の強さに配慮している。季節感がわかるように、花の装飾や写真等の掲示をしている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、使い慣れた家具や生活用品、装飾品等が持ち込まれ、安心して過ごせる場所となっている。		

※  は、重点項目。



外部 評価	自己 評価	項 目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印 (取り組みを期 待したい項目)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
----------	----------	-----	---------------------------------	--------------------------	-----------------------------------